

【岐阜高専】短期留学生インターンシップ修了式を開催

岐阜高専（校長：大塚友彦）は10月30日、タイのラジャマンガラ工科大学（RMUTT）から受け入れた短期留学生1名の修了式を挙行了した。

留学生は9月からの約2ヶ月間、電気情報工学科の田島准教授の研究室で日本人学生とともに研究活動に取り組み、ロボットの原理を子供達に伝えるためのミニロボットを作成した。完成したロボットは土岐市で10月19日に開催されたブック&サイエンスフェス2025に出展し、子供達からとても好評であった。

修了式では、大塚友彦校長から短期留学生に修了証書と記念品が授与され、留学生からは本校で非常に有意義な経験を得られたと感謝の挨拶があり、大塚校長からはこれまでの活動のねぎらいと、今後の活躍を期待する激励の言葉が伝えられた。



修了式



大塚校長へロボットの説明をする留学生